

設置準備会で見えた 期待と今後の取組

にいがた防災交流プラットフォーム

設置準備会で出された主な意見(整理)

設置準備会ではグループワークを行い、多くの意見が出されました。同じような意見は、班を越えて数多く挙げられました。

参加団体数：49団体

現地 A 班

- ・ 活動が見えない
- ・ 活動事例を共有したい
- ・ ポータルサイトがあるとよい
- ・ 「伝える」と「伝わる」は違う

オンライン D 班

- ・ 判断できる情報が必要
- ・ 情報アクセスが重要

現地 C 班

- ・ アナログとデジタルの両立

オンライン F 班

- ・ 判断できる情報が必要
- ・ 情報アクセスが重要

現地 B 班

- ・ 防災を入口にした交流

オンライン G 班

- ・ 必要な情報へのアクセス

(主な意見の例)

- ・ 活動や人材の見える化
- ・ 情報発信・事例共有
- ・ 「伝える」と「伝わる」は違う
- ・ 判断できる情報の提供
- ・ 必要な情報へのアクセス

現地 B 班

- ・ 楽しいから参加したくなる
- ・ 若い世代とつながりたい
- ・ 防災を入口にした交流

オンライン E 班

- ・ 相手を知ることが第一歩
- ・ 分野を超えた交流

オンライン F 班

- ・ 顔の見える関係
- ・ 世代間交流

オンライン G 班

- ・ 分野を超えた交流

(主な意見の例)

- ・ 顔の見える関係
- ・ 若者との交流、世代間交流
- ・ 楽しく継続できる仕組み
- ・ 分野を超えた交流の場づくり
- ・ 気軽に相談できる関係

現地 C 班

- ・ 防災教育
- ・ 人材育成
- ・ アナログとデジタルの両立

オンライン F 班

- ・ 平時からの備え
- ・ 災害協定の活用

オンライン G 班

- ・ 共同研修
- ・ 共同訓練
- ・ 横断的連携

現地 B 班

- ・ 防災教育

オンライン E 班

- ・ 共同研修

オンライン F 班

- ・ 平時からの備え

(主な意見の例)

- ・ 防災教育の充実、人材育成
- ・ 共同研修、共同訓練の実施
- ・ 平時からの備えの強化
- ・ 多様な主体による連携・協力
- ・ 災害協定の活用や連携の仕組みづくり

各班で出されたさまざまな意見からは、
参加者の皆様に共通する課題意識や期待もうかがえました。

1 設置準備会で見えた期待

設置準備会では、活発な意見交換が行われ、
参加者の皆様の期待は大きく3つに整理されました。



情報共有への
期待



交流・関係づくりへの
期待



協働への
期待



「お互いを知ること」「顔の見える関係をつくること」「それぞれの強みを活かして協力すること」など、
様々なご意見が寄せられました。



2 情報共有への期待

設置準備会では、情報共有に関するご意見を多くいただきました。



他団体の活動を知りたい



活動事例や教材、資機材などの
情報を共有したい

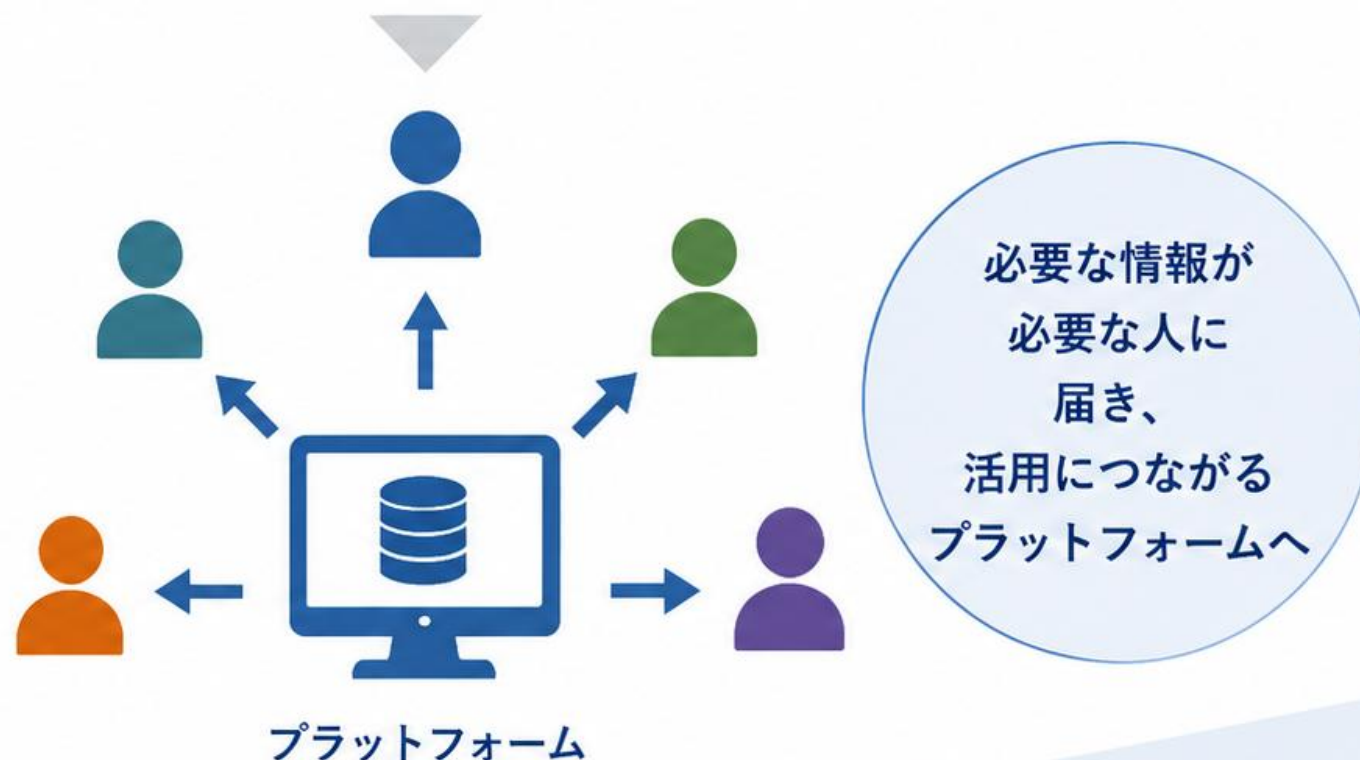


必要な情報にアクセスしやすく
してほしい



「伝える」と「伝わる」は違う。
必要とする人に伝わり、活用できる
ことが重要。

情報が届き、活用される環境づくりへ



3 交流・関係づくりへの期待

平時からのつながりや、楽しく継続できる仕組みへの期待が寄せられました。



顔の見える関係が大切

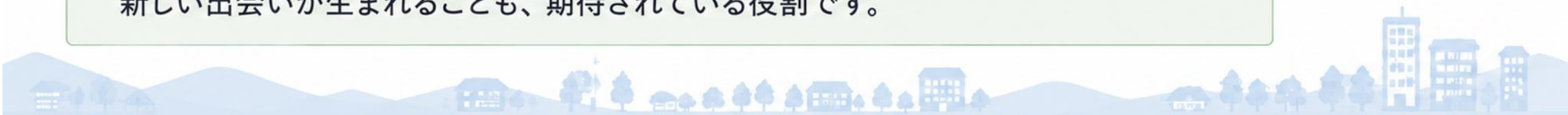
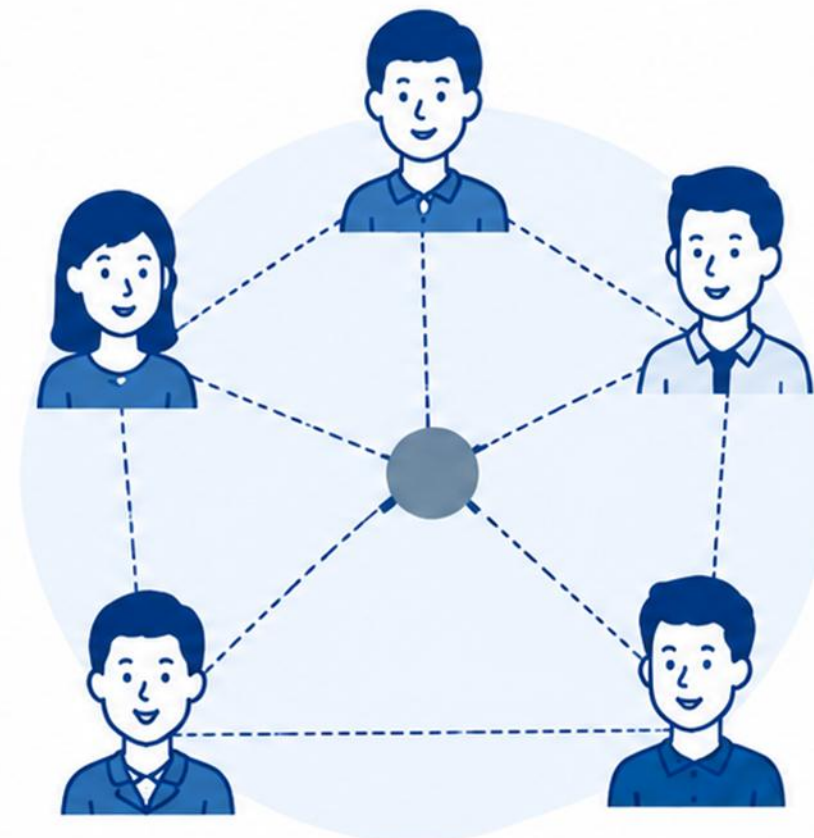


平時から交流しておくことが重要
若い世代ともつながりたい



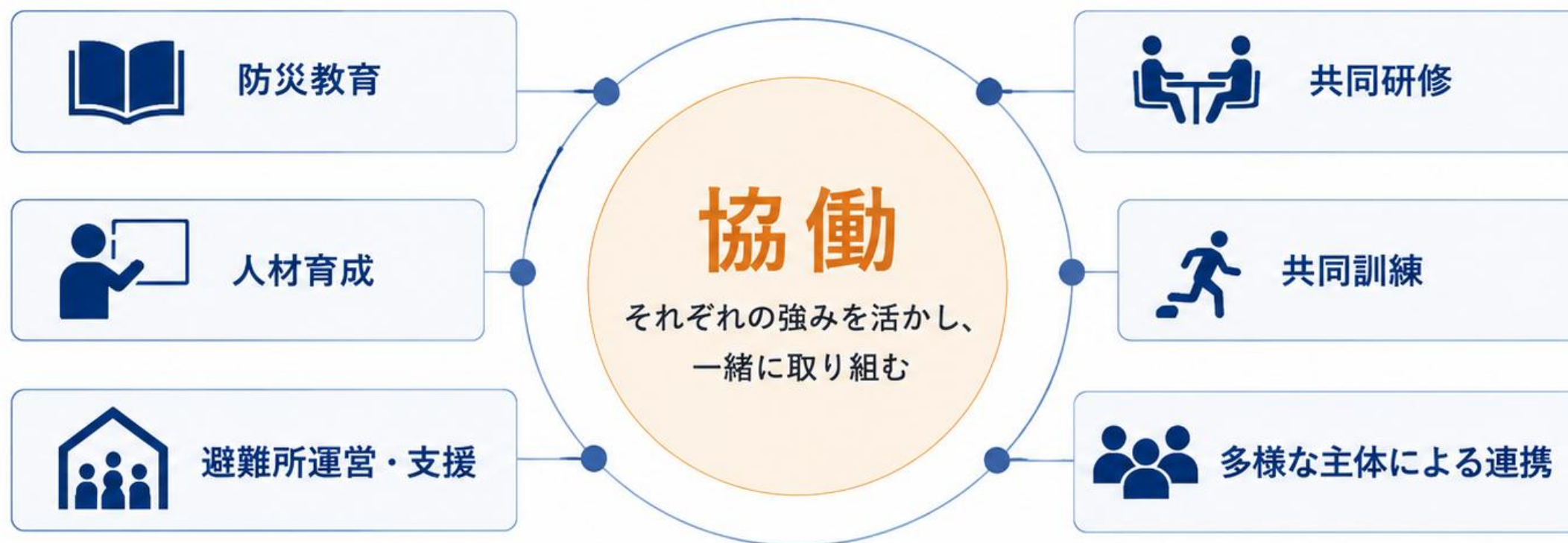
楽しいから参加したくなる
仕組みが大切

防災という堅いイメージがありますが、無理なく継続できることや、新しい出会いが生まれることも、期待されている役割です。



4 協働への期待

それぞれの経験や知見を活かし、具体的な活動につなげることへの期待が多く寄せられました。



アナログとデジタルの両立も重要な視点



5 今後の取組

本プラットフォームでは、まずは構成団体の活動や取組の情報共有及び交流を促進し、平時からの顔の見える関係づくりを進めます。

